

No.221

# KANTOU

かんとう



特集／関東商組第60回通常総会  
全原連第46回通常総会  
第39期三紙会総会

夏号

発行 関東製紙原料直納商工組合  
2023.7.20 発行人 大久保信隆／編集人 斎藤大介

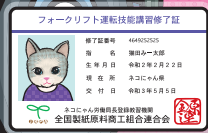
東京都台東区東上野1-17-4 坂田ビル  
電話 03(3833)4105(代) <http://www.kantoushoso.com>

★春の安全作業月間★

# 安全 上等

Safety Development Goals

みー猫  
みー太郎の優しい性格は、いつも影からみー太郎を見守っている。実は怪力。



猫田みー太郎 (ヤンキー猫)

フォークリフトの運転は天下第一品。一見、悪れん坊なイメージだが、兄貴肌で弱い物いじめが大嫌い。実は正義感溢れる熱い心を持っている。弱点は女子の涙とまたたび。

- ④ 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30
- ⑤ 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31
- ⑥ 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30
- ⑦ 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31
- ⑧ 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31
- ⑨ 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30

関東製紙原料直納商工組合  
**第60回 通常 総 会**  
**創立60周年記念講演会**

**関東商組 第60回通常総会開催**

**不確実性の時代に対応できる  
 スピード感のある経営を**



2023年(令和5年)5月18日 於. アートホテル日暮里

5月18日、東京都内のアートホテル日暮里で第60回通常総会を開催した。当日は組合員115名に対し、72名の出席（委任状29を含む）で総会が成立。

会は梶野隆史・副理事長が司会進行を務め、近藤勝・副理事長が開会の辞を述べた後、大久保信隆理事長が挨拶。続いて藤川達郎・副理事長を議長に選出し、①令和4年度事業報告書お

よび決算関係書類承認、②令和5年度事業計画案および収支予算案承認——などの各議案が満場一致で承認された。

総会終了後は組合創立60周年の記念講演会があり、経済評論家で元横浜市議会議員の平野和之氏が「人口減少時代に生き残るには～業種別企業の対応策～」をテーマに講演した。

かんとう No.221 目次

業界人語	三紙会TWEET	リサイクル女子会	第39期三紙会総会	三紙会定例会報告	理事会報告	全原連	第46回通常総会	関東商組	第60回通常総会
20	19	18	17	14	11	5	1		1



表紙写真

小田原フラワーガーデンの庭園。賑わった春の梅林が咲き終わった広大な庭の池に、睡蓮（スイレン）が次々に花咲きだす。印象派の巨匠モネの名画・睡蓮を連想する日本人は多く、雲を映した水面の葉の下や上に生き物が夏を楽しみ、花は夕方に閉じます。睡は眠る、蓮は似ているハスから。

渉外広報・IT委員会 須長利行

**【開会の辞】 近藤勝・副理事長**

**リサイクル社会を担う業界として組合員は一致団結**

昨年の総会は3年ぶりに対面での開催となったが、まだコロナ禍が収束に至っておらず総会のみ行事となった。今年は5類に移行したことで、以前と同じ形で開催できることを慶びたい。併せて当業界の景況回復にも期待を寄せている。コロナ禍の3年間で業界を取り巻く環境は様変わりしたが、これからも組合員が一致団結して協力し合い、リサイクル社会を担う業界として製紙メーカーともども発展していきたい。



【開会の辞】 近藤勝・副理事長



【司会進行】 梶野隆史・副理事長

**【理事長挨拶】 大久保信隆・理事長**

**循環型社会経済システムの担い手として組合活動を充実**

世の中はコロナ禍がようやく収束に向かって



【理事長挨拶】 大久保信隆・理事長

いる。日本はこの間、物価上昇率2%でデフレを脱却という目標を達成できなかった。世界をみると、ウクライナ戦争、資源・エネルギー価格の高騰、インフレの進行、米国の中堅銀行破綻、IT革命などが起こっている。

古紙業界ではこの1両年の間、中国が輸入禁止に踏み切ったものの、懸念された余剰時代の再来もなく、古紙は東南アジアのマーケットへ輸出先が広がり、同時に日本産の段ボール原紙も輸出が増えた。関東商組が集計している、32社の裾物古紙3品種の在庫率は昨年7月末時点で11.4%と最低の水準だった。

振り返ってみると、去年は基調として大変よく、スムーズな経営ができたのではないかと。紙の生産は今後も少しずつ減っていくと思うが、板紙は増える。日本の製紙産業における古紙の利用率は65%に達し、主原料のポジションにあ



【議長】 藤川達郎・副理事長

る。IT 社会の本格的な到来で古紙の発生量は減っていくが、われわれは循環型社会経済システムの担い手として組合活動をしっかり行い、不確実性の時代に対応できるスピード感のある経営をしていく必要がある。

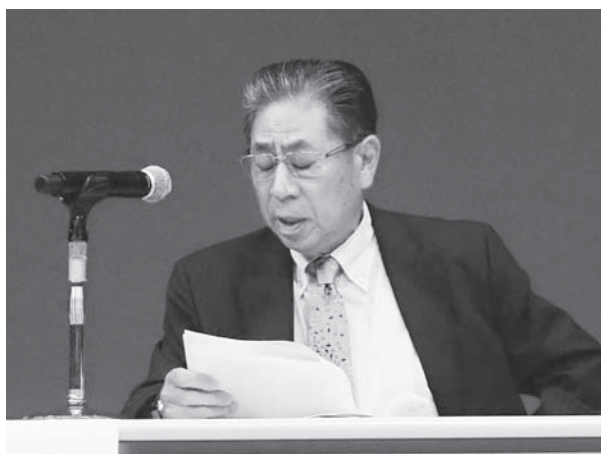
今年度こそ、古紙の持ち去り問題に決着を付けたい。また10月からはインボイス制度も始まる。さらに物流2024年問題への対応も喫緊の課題だ。加えてSDGsの取組みが持続的に求められるなど、諸問題が山積している。組合員の皆

さんと一緒に、この山を乗り越えていければと思う。

#### 【閉会の辞】 近藤豊・副理事長

##### 組合員の団結で発生減の難局を乗り越えたい

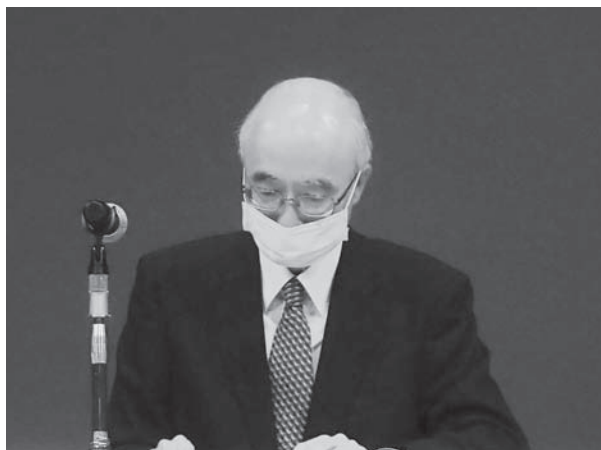
皆さまのご協力により、上程された議案がすべて原案通り決議されことに感謝を申し上げます。これから古紙は発生がかなり減っていくと言われるが、組合員の団結により難局を乗り越えていければと思います。



【議案説明】 朝倉行彦・副理事長



【議案説明】 齋藤米蔵・副理事長



【監査報告】 野田豊治・監事

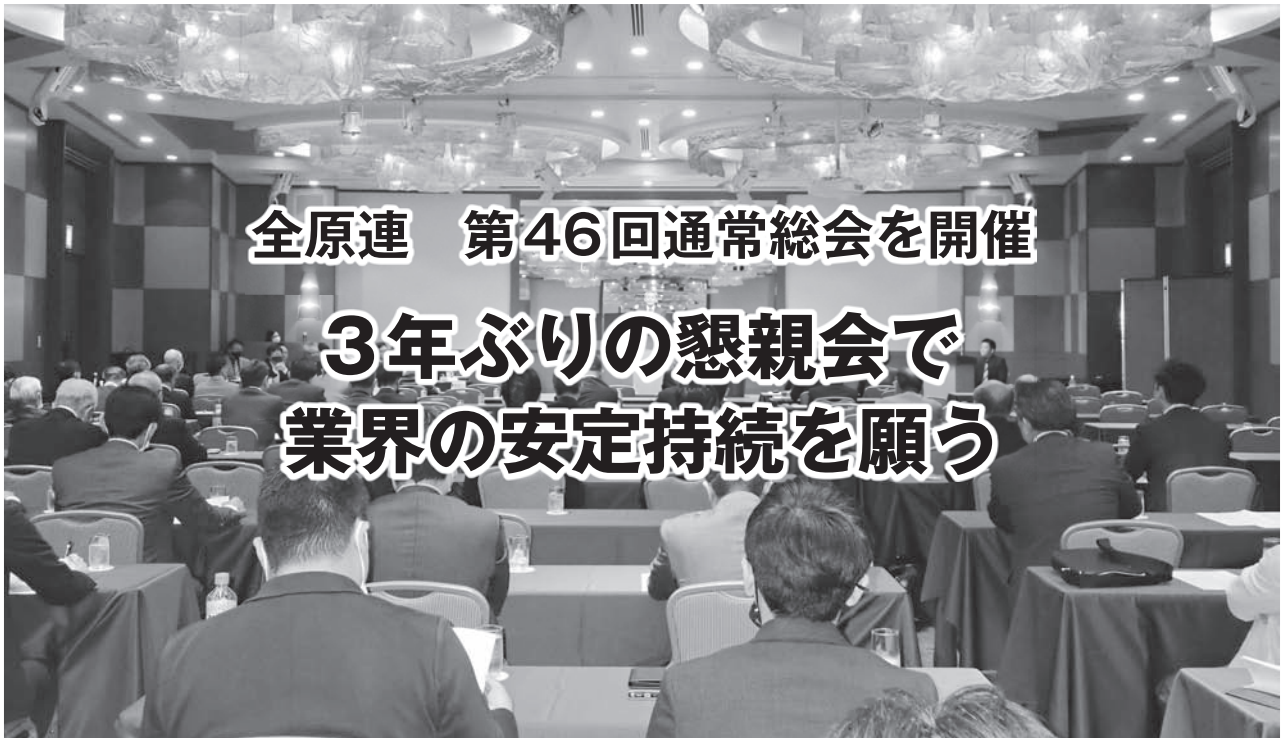


【閉会の辞】 近藤 豊・副理事長

関東製紙原料直納商工組合 組織図【支部・近代化推進事業および外部委員会】

2023年6月現在





## 全原連 第46回通常総会を開催 3年ぶりの懇親会で 業界の安定持続を願う

2023年(令和5年)5月25日 於: ANAクラウンプラザホテル岡山

全国製紙原料商工組合連合会（以下、全原連）は5月25日、岡山市のANAクラウンプラザホテルで第46回通常総会を開催した。平常通りの懇親会を伴う総会は3年ぶりである。議事のうち役員補選については、5月11日付けで役員辞任を申し出た矢倉義弘（近畿商組）副理事長の後任者選定を行い選考の結果、塩瀬宣行（近畿商組、大和紙料(株)代表取締役会長）氏が役員として選任され副理事長に就任した。



〔開会の辞〕小六信和氏

総会の司会進行は中国地区製紙原料直納商工組合の青年部・田中 期<sup>とし</sup>氏が務めた。開会の辞は同組合理事長の小六信和氏が「ようこそ晴れの



〔総会・司会〕田中 期氏

国、岡山へ全国から多数お越し頂きありがとうございます。やっと今年懇親会付き総会をやれて本当に喜んでいます。前は広島県呉市で総会を行いましたがあれから10数年が経ち、社会も業界も大分変化して、日本や世界中でSDGsが強く叫ばれるようになってきました。

我々古紙業界は大昔から古紙を回収・リサイクルしてごみ減量や環境の向上に携わってきた訳ですが、いま世界の大きな波がSDGsとしてやって来ています。我々古紙業界もこのSDGsの波に乗って一層頑張らなければいけない。そして私は最近、個人的には『役に立ってナンボ』

と強く思っています。SDGs と言えは難しいですが、結局は社会の為とか人の為、お客様のため、社員さんやその家族のためです。ここ数年私の個人的なキャッチコピーは『紙はゴミじゃない』を右手にしつつ『役に立ってナンボ』とずっと思って仕事をして来ました。これからも古紙の回収とはメシを喰う為だけでなく、何か社会や人様、お客様や社員さんの役に立つ仕事としてやりたいと思います。

そこで栗原理事長さんには我々業界がどうやって役に立っていくか、その舵取り役をずっとお願いしているわけですが、今日この総会が、またその今後、我々古紙業界がいかに人様や世間や社会やお客様や社員さんの役に立つか、『役に立ってナンボ』の基礎固めのワンステップになれば嬉しいと思います」と述べた。



〔総会・挨拶〕 栗原理事長

続いて理事長挨拶では栗原正雄理事長が「全原連の総会も回を重ねて46回となりました。中国地区での前回には私も参加し大分年月が経ちましたが、今年も天候に恵まれてこのように華やかに開催されることを本当に嬉しく思います。設営その他でお世話になりました中国地区の組合や青年部の皆様、大変ありがとうございました。

私どもの古紙業界の昨年をふり返ると、このところ暫く穏やかな波が続き、この状況が今年も続くと期待しています。ただ残念ながら経済は若干の伸びで、古紙も段ボールだけが1%ほど伸びましたが、その他は対前年度同月比で若干マイナスでありトータルでは-0.1%と古紙需

要量も微減が続いています。この2～3年間こうした状況が続いており、色々な業界を見回せば私どもは安定的に推移している業界のひとつに数えられると思います。一方で紙の需要は段ボールではまだ多少プラスですが新聞の比率がどんどん下がり、今年も若干マイナスの予想ですが、総体の数字が減っているため紙全体に与える影響も相応の量だと思われます。したがって恐らく今年は、プラスにはならないがゼロコンマー寸のマイナスで、前年と殆ど変わらない状況になると考えています。

国際マーケットで見ると、日本の古紙はまだ回収量が国内の消費量を上回っており、その差の量はどうしても海外に出さなければなりません。その国際マーケットもこのところ特別高い価格ではないが安定しています。新聞古紙は30円近い価格でも維持され、輸出面でも昨年と変わらぬ状況が続くのではと思っています。こうした状況では業界内で仕入れ過当競争が起きると懸念していましたが、その仕入れ状況も安定推移しています。

そうした意味で安定した状況が今年も続くと思っており、皆さんと共に経営が安全運転で出来るよう、手を繋いで頑張っていければと思っています」と述べた。

続いて司会者から出席状況が報告され、出席15組合、うち本人出席13組合と委任状出席2組合で総会員組合数の半数以上が出席して適法に成立していることが報告された。

議長は司会者一任により磯野晶則氏（中国商組）が選出され議事が進行。第1号議案〔令和



〔総会・議長〕 磯野晶則氏





〔議案上程〕 三村浩一氏

4年度事業報告承認の件〕は三村浩一氏（中国商組）が、〔令和4年度決算関係書類承認の件〕では齋藤米蔵氏（総務財務委員会）が上程。坂内大介氏（東京協組）が〔監査報告〕を行い、第2号議案〔令和5年度事業計画案承認の件〕は再び三村氏が、〔令和5年度収支予算案承認の件〕は同様に齋藤氏が上程。第3号議案〔令和5年度経費の賦課及び徴収方法決定の件〕、第4号議案〔役員報酬決定の件〕は議長が上程、いずれの議案も承認を得た。

第5号議案〔役員補選案承認の件〕について



〔監査報告〕 坂内大介氏



齋藤米蔵氏

は、5月11日付けで役員辞任を申し出た矢倉義弘（近畿商組）副理事長の後任者選定を行うもので、定款25条4項に則り指名推薦によるものと議決され、石川喜一郎（中部商組）を選考委員長に、大久保信隆（関東商組）、岩渕慶太（九州商組）、上田晴健（東京都協組）の4名の副理事長が選考委員として提案・議決され選考の結果、塩瀬宣行（近畿商組、大和紙料(株)代表取締役会長）氏を選任した事が石川委員長から報告され、総会出席者総員の同意により来年5月の通常総会までの任期で理事に選任された。塩瀬氏は「先日、近畿商組の理事長として推薦、就任させて頂きました。近畿商組の総会まで一寸都合があり出席できませんでしたが、今回初めて全原連の総会でという事で、デビューをさせて頂きました。任期の間しっかり頑張りますが、どうぞよろしく願いいたします」と挨拶した。



〔選考報告〕 石川喜一郎氏

以上をもって全議案は滞り無く終了し、閉会の辞は本田誠治氏（中国商組）が述べた。

続いて臨時の理事会が開催され、理事に選出された塩瀬宣行氏が副理事長に就任した。



〔新理事挨拶〕 塩瀬宣行氏



〔閉会の辞〕 本田誠治氏



総会全景

\* \* \*

続いて夕方5時から、会場を同ホテル19階の「宙」に移して懇親会が開催された。懇親会の司会は岩本貴紀氏（中国商組）が務め、同商組理事長の小六信和氏が「今日は本当に岡山によろこお越し下さいました。今回特別なアトラクションはありませんが、何年も懇親会が出来な



〔懇親会・挨拶〕 岩本貴紀氏

かったため、今日はぜひ皆様方が業界の事やら色々な日頃の悩み事相談など、色々懇親を兼ねて話をして頂けたらなあと思います。料理長には無理を言って瀬戸内海産や岡山産のものをお願いしましたから楽しんで下さい」と歓迎の挨拶を述べた。



〔懇親会・挨拶〕 栗原理事長

続いて栗原理事長が「本日の総会ご苦労様でした。毎度の事ながらお陰様で提出した議案、全て満場一致で成立させて頂きありがとうございます。総会も盛大に開催され和やかなうちに議了をして、こうしてまた皆さんとご一緒に夕食を頂ける事を嬉しく思います。古紙の状況はこの2年ほどずっとなだらかな推移で、沢山は儲からないものの会社を運営していくには充分だと思っています。今年も引き続きこうした状況が続く、来年に至れば大変ありがたいと感じています。今年も皆さんと力を合わせ、古紙業界が円滑に営業できるように皆さんと共に頑張



〔懇親会・祝辞代読〕 藤畑直人氏

ってまいりたいと思います」と挨拶を述べた。

来賓を代表して経済産業省 製造産業局 素材産業課 係長の藤畑直人氏が、同課長の吉村一元氏からの祝辞を代読した。

『本日公務により出席叶いませんでしたが全原連総会の懇親会開催にあたり、ひとことご挨拶を申し上げます。皆様におかれましては、日々古紙の確保にご貢献頂いている事を改めて感謝を申し上げます。古紙は紙産業にとって欠かせない原料です。また資源循環の観点からも古紙の回収システムは確立されており、資源循環社会の形成において古紙は周りを牽引していると認識しています。

足元の古紙の状況については紙の需要減少が続いて古紙の発生量が減少しており、印刷・情報用紙や家庭紙に使用する古紙を中心に需給がタイトな傾向にあると認識しています。昨年は古紙の輸出価格は円安の影響やタイトな需給の影響により特に新聞古紙、雑誌古紙で大きく上昇しましたが、そんな中でも古紙業界の皆様が国内製紙メーカーへの供給を第一にして下さった事により、海外への古紙流出は限定的になってきています。これについて感謝申し上げますと共に、引き続き古紙の国内循環についてご協力頂きますよう、よろしく願いいたします』

続いて本日の来賓紹介が司会の岩本氏から行われ、経産省の藤畑係長、(公財)古紙再生促進センター 川上正智専務理事、櫻井孝史常務理事、日本再生資源事業協同組合連合会 室山敏彦副会長、草間貴明事務局長、全国製紙原料厚生年金基金 武井五郎常務理事、りそな銀行信託年金業務部 沖 成一郎部長、同 津田直巳担当マネージャー、および WorkVision 高長俊一事業部長、今井克也部長、<sup>とら</sup>通田和紀氏、柿崎貴信氏が紹介された。

続いて副理事長を退任する矢倉義弘氏へ花束が贈呈され、矢倉氏が挨拶した。

「ありがとうございました。生まれてこのかた80余年ですが花束を貰ったのは2回目で、1回目は去年、大阪で行われた総会のこの席で国家



〔懇親会花束贈呈〕矢倉氏

褒章を頂いた祝賀のために頂いた時です。私も来年3月には米寿、88歳となりますが割と健康で元気に過ごしており、まだ毎日会社に出ています。またこうやって皆さんと懇親会で話が出来て、非常にありがとうございます。

近畿商組の理事長を長年やってきましたが、当社で会長をしている塩瀬宣行が、先日の近畿商組の総会で皆さんの賛同を得て、理事長を継ぐ事になりましたので、私同様に色々お力添えを頂きますよう宜しくお願い申し上げます』

乾杯発声は古紙再生促進センターの川上正智専務理事が行い『日頃、古紙センターの運営に際し、本日お集りの皆様のご協力・ご支援を頂き感謝しております。昨日は私どもの理事会において昨年度の決算ならびに事業報告をさせて頂き、ご承認を頂いてありがとうございました。本日、私が長谷川理事長の代理でお邪魔しておりますが、理事長からも『くれぐれもよろしく』という事でございます。それでは今年もますますの皆様の事業のご発展・ご繁栄を祈念して声高らかに乾杯したいと思います』と述べた。

乾杯ののち、歓談に入った。歓談の中盤で、新たに副理事長に就任した塩瀬宣行氏が改めて挨拶した。順番に経営革新委員長の梶野隆史氏、需給委員長の藤川達郎氏、IT推進委員長の近藤國宏氏、WorkVision の高長氏、渉外広報委員長の斎藤大介氏、厚生年金基金 武井氏、安全防災特任委員長の齋藤米蔵氏が、それぞれの仕事や近況などを報告した。



〔懇親会・中締め〕 八田憲明氏



〔懇親会〕 中締め

最後に、来年度の総会担当である四国製紙原料商工組合の八田憲明理事長が中締めの挨拶に立ち、「次年度は瀬戸内海の対岸、香川県高松市で令和6年5月23日、第47回通常総会ならびに懇親会を開催させていただきます。昭和30年代40年代の事を覚えている方には分かると思いますが、その当時修学旅行の京都・奈良に次ぐ行先は香川県でした。関西からは中学生、関東からは高校の修学旅行生が沢山来ていました。今はアメリカやヨーロッパから“世界で行きたい10カ所”の中で、四国・香川が選ばれています。ちなみに例を挙げますと、父母ヶ浜（ちちぶがはま）、これは南米ボリビアのウユニ塩湖に倣い「日本のウユニ塩湖」と呼ばれています。また「天空の鳥居」と呼ばれる高屋神社もあります。もちろん“うどん・そば”も元気でございますので、ぜひ来年はうどん県・高松のほうへおいでいただきたいと思います」と述べ、懇親会がお開きとなった。

**新聞雑誌選別、さらに革新。**

**紐切装置付選別コンベयरライン**

ヤードスペースに合わせ、自由にレイアウト。

**営業品目**

- 各種破袋装置
- 古紙梱包機投入用コンベयर
- 空カン・空ビン選別コンベयरライン
- 各種シュレッダー投入用コンベयर
- 再生資源産業用各種コンベयर
- 各種省力機械設計・制作

**TKM 株式会社 拓己技研**

〒444-0937 愛知県岡崎市島坂町字川田5番地3  
TEL (0564)64-3692 FAX (0564)64-3693

**デジタルロードセル式トラックスケール**

高精度・低価格・短納期 5t～100t 各種計量管理システム

**鎌長製衡株式会社**

<http://www.kamacho.co.jp>

- |       |                     |                  |
|-------|---------------------|------------------|
| 本社・工場 | TEL(087)845-1111(代) | FAX(087)845-7442 |
| 東京支店  | TEL(03)3243-2080(代) | FAX(03)3243-2081 |
| 大阪支店  | TEL(06)6339-0131(代) | FAX(06)6339-0139 |
| 名古屋支店 | TEL(052)586-1451(代) | FAX(052)586-1467 |
| 九州支店  | TEL(092)281-5328(代) | FAX(092)281-3822 |
| 中四国支店 | TEL(087)845-1140(代) | FAX(087)845-7442 |

# 関東商組 理事会報告

## 令和4年度 第11回 理事会報告

開催：令和5年3月24日(金)  
15:00～16:20  
組合会議室(拠点会場)  
出席状況：出席…23名(理事21名、監事2名)

### 1. 古紙持ち去り関係

- (1) GPS 追跡調査実施状況  
正規ルート1件。(2月理事会から本理事会の間)
- (2) 新方式による古紙持ち去り追跡調査に関する覚書  
自治体へ貸し出す際の覚書案が示され承認された。

### 2. 各支部市報告

(記載省略)

### 3. 段ボール古紙需給調整事業の実施状況

5月までの台湾向け段ボール古紙の出荷先が提示され、引き続きの協力をお願いした。

### 4. 第60回通常総会の時間割・会場及び次第

5月18日の通常総会、記念式典等の時間割、次第が提示された。

### 5. 理事辞任及び今後の対応

坪野谷光男理事(株坪野谷紙業)から令和5年3月1日付けで理事辞任の申し出があり承認された。

栃木県支部のから理事の後任として推薦のあった(株)粕田商店 粕田晃社長が理事候補として承認された。

5月18日の通常総会において後任の理事に推薦する。

### 6. 令和5年度 集団回収感謝状及び特別活動賞贈呈団体の推薦

各支部の担当者は推薦団体の活動状況調書

を6月30日までに事務局へ送信するように連絡をお願いした。

### 7. 古紙商品化適格事業所認定推薦

下記の通り承認された。

更新：90社 265事業所

新規：1社 1事業所

### 8. 各会議報告

- (1) 総務財務委員会(3月16日開催)  
本年度の収支見込を確認した。収支共に予算を下回っている。
- (2) 正副理事長会(3月16日開催)
- (3) 総合運営委員会(3月16日開催)
- (4) 創立60周年記念事業実行委員会(3月16日開催)  
来賓名簿、式次第案が提示された。

### 9. 近代化推進委員会報告

- (1) 経営革新委員会(3月9日開催)  
段ボール原紙需給速報、古紙輸出実績の資料を基に意見交換を行った。段ボール原紙は生産、出荷、輸出前年割れ。3月も減産は継続されている。古紙輸出1月度は昨年1年通じてなかった前年同月越えの前年比117%。
- (2) 安全防災委員会 安全衛生推進者養成講座(3月8日開催)  
安全衛生マネジメント協会の安全衛生推進者の資格取得講習を開催、次回の講習後に修了証が発行される。  
年間ポスター、春季リーフレットは4月配布予定。
- (3) 需給委員会(2月27日開催)  
2023年の古紙需給予測が需給小委員会から提示された。新聞古紙の需給逼迫が予測された。

## (4) 三紙会 (3月22日開催)

	2月	
	前月比	前年比
段ボール	95.3%	97.1%
新聞	96.7%	94.7%
雑誌	93.8%	96.9%

## (5) 渉外広報・IT委員会

かんとう編集部会 (3月13日開催)  
4月20日発行の220号の校正会議、221号及び60周年記念誌の検討会議を行った。

## 10. その他

## 各種統計資料

1. 関東商組 32社古紙在庫月別報告書 (2023年2月)
2. 全原連 各地区古紙在庫月別報告書 (2023年2月)
3. 財務貿易統計 古紙輸出まとめ (2023年1月)
4. 日本製紙連合会 紙・板紙需給速報(2023年2月)
5. 日本製紙連合会 紙品種別生産・出荷・在庫高表〔暫定〕(2023年1月)
6. 日立・千葉・東京・川崎・横浜合計通関実績 (2023年1月)

◎次回開催：令和5年4月17日(月) 15:00～  
場所 組合会議室 (拠点会場)

## 令和5年度 第1回 理事会報告

開催：令和5年4月17日(月)

15:00～16:00

組合会議室 (拠点会場)

出席状況：出席…23名 (理事21名、監事2名)

## 1. 古紙持ち去り関係

- (1) GPS 追跡調査実施状況  
正規ルート2件。持ち去り1件 W社に搬入 (3月理事会から本理事会の間)
- (2) W社 古紙持ち去り行為防止に関する報告

W社に自主的な防止策を書面で提出するよう求め、組合が作成した「持ち去りが判明した車両一覧」を情報提供した。後日内容証明郵便にて、持ち去り車両からの受け入れを拒否するよう求める。

## 2. 各支部市報告

(記載省略)

## 3. 段ボール古紙需給調整事業の実施状況

7月までの台湾向け段ボール古紙の出荷先が提示され、引き続きの協力をお願いした。

## 4. 第60期事業報告書

経理関係を除いた第60期事業報告書が提示された。

## 5. 各会議報告

## (1) 総務財務委員会 (4月14日開催)

令和4年度の収支見込を確認した。収支共に予算を下回っている。  
今期の予算作成を行った。

## (2) 正副理事長会 (4月14日開催)

## (3) 総合運営委員会 (4月14日開催)

## (4) 創立60周年記念事業実行委員会 (4月14日開催)

功労者への記念品と当日の流れを確認した。

## 6. 近代化推進委員会報告

## (1) 経営革新委員会

原紙輸出は前年比64%、国内の払出しも悪い。3月末の原紙在庫61万トン、4月末も横ばいを想定している。

## (2) 安全防災委員会 安全衛生推進者養成講座 (3月8日・25日開催)

安全衛生マネジメント協会の安全衛生推進者の資格取得講習の2日目を開催、計10時間の講習を行い、修了証が発行された。

年間ポスター、春季リーフレットを発送した。秋のポスターは近畿の紙朋会と作成予定。

## (3) 需給委員会 (3月28日開催)

段原紙の各メーカーは減産が続いている。

原紙の在庫増を受け、減産を継続するメーカーが多く、発注が減ったまま戻さないメーカーもある。雑誌の荷止めが頻発している。景気回復が進み原紙需要が戻ってくるまでは国内メーカーも減産傾向が続く可能性が高い。

(4) 三紙会

	3月	
	前月比	前年比
段ボール	115.4%	97.6%
新聞	107.5%	90.7%
雑誌	126.1%	96.9%

- (5) 渉外広報・IT 委員会  
かんとく編集部

4月20日発行の220号を発行した。

7. その他

各種統計資料

1. 関東商組 32社古紙在庫月別報告書 (2023年3月)
2. 財務貿易統計 古紙輸出まとめ (2023年2月)
3. 日立・千葉・東京・川崎・横浜合計通関実績 (2023年2月)

◎次回開催：令和5年6月19日(月) 15:00～  
場所 組合会議室 (拠点会場)

二十一世紀の環境を守る。  
信頼のパートナー。  
古紙用ベラー番線。



豊かな環境を  
ワンダフル21世紀

- ・最良の品質
- ・豊富な在庫
- ・万全なサービス

株式会社 櫻井

<http://www.kk-sakurai.com/>  
〒116-0014 東京都荒川区東日暮里4-13-12  
TEL 03-3803-3511  
FAX 03-3807-8153

標準値	コイル 1号	コイル 1号	ワイヤ 1号	ワイヤ 1号
φ12 2.6%	50	100	500	1,000
φ10 3.2%	50	100	500	1,000
φ8 4.0%	50	100	500	1,000

# ベラー番線

最良の品質・防錆OK  
—トラブル、ロスが少ない—  
50K・100K・500K・1000K

## 坂野興業株式会社

東京本社 TEL03-3718-7311 FAX03-3724-8170  
浦安営業所 TEL0473-54-6531 FAX0473-51-5201  
静岡営業所 TEL054-624-1101 FAX054-624-6704

省エネベラー誕生  
SW770 HEシリーズ  
HIGH SPEED, HIGH PRESSURE  
AND ENERGY SAVING

契約電力DOWN!!  
消費電力  
25%  
以上削減!!  
消費電力DOWN!!



株式会社 昭 和

本社 〒134-0091 東京都江戸川区船堀2丁目23番21号  
<http://www.showa.press.co.jp> 電話 03-3689-0303

WorkVision  
Creating Value for The Future

お問い合わせ先  
ビジネスソリューション営業第一部  
営業担当：神崎 真智  
TEL: 03-4233-0945 FAX: 03-5463-1138  
\*旧社名 東芝ソリューション販売株式会社  
2019年7月1日より社名変更となりました。

システムは「所有」から「利用」へ!

リサイクルシステム  
クラウド版リリース

- シンプルで  
即戦力!
- セキュリティと  
災害に強い!
- サーバ購入  
・管理不要!

# 三紙会報告

## 令和4年度 3月 定例会

日 時：令和5年3月22日(水)

15時30分～17時00分

場 所：関東製紙原料直納商工組合 会議室

幹 事：富澤 進一・(株)富澤

金井 大輔・(株)藤川紙業

報告者：川嶋 秀明・(株)ナコジ

### 【令和5年2月

#### 裾物主要三品仕入実績報告 (35社)】

[段ボール] 前月比 95.3% 前年比 97.1%

[新聞] 前月比 96.7% 前年比 94.7%

[雑誌] 前月比 93.8% 前年比 96.9%

#### 【ブロック別仕入平均単価報告】

##### ○各地区発表

平均単価：段ボール…10.59円、新聞…13.45円、雑誌…5.45円

#### 【各委員会活動報告】

##### ●業務委員会：

##### (1) パルプ市況報告

報告なし

##### (2) 上物古紙市況報告

[全体の状況] 昨年以降、各品種とも原紙の製品値上げを打ち出しており、今後更なる需要減につながる可能性がある。

しかし生産弱含みでも古紙の発生は激減しており、タイト感が続くと考えられる。

[家庭紙] コロナ5類移行のインバウンド拡大に向け、業務用ロール需要に期待。年末、古紙不足で減った製品在庫の復元生産がありそう。白板の需要減によりミックス系の原料はある

ものの、上物古紙の発生が悪いため、バランスが難しい状況。

[白板] 景気悪化により減産継続。表下に使用する上物古紙もタイト感が続いていたが、減産により一服感あり。

しかしながら上物古紙の発生減が著しく、バランスが崩れる可能性がある。

##### ●研究委員会：新聞チラシ重量調査月 (3月)

##### ●財務委員会：裾物三品の季節変動係数報告

今回の三紙会定例会は【4月18日(火)16時00分～】※定例会後、総会を開催。(於：浅草ビューホテル) 活動内容の予定は以下の通り。

○裾物三品仕入実績報告

○ブロック別仕入平均単価報告

○各委員会報告

## 令和5年度 4月 定例会

日 時：令和5年4月18日(火)

16時00分～17時00分

場 所：浅草ビューホテル 4階 飛翔I

幹 事：藤井 康輔・(株)マンモスエコロジー

相田 寛文・(株)丸興佐野錦一商店

報告者：新井 英樹・新井紙材(株)

### 【令和5年3月

#### 裾物主要三品仕入実績報告 (34社)】

[段ボール] 前月比 115.4% 前年比 97.6%

[新聞] 前月比 107.5% 前年比 90.7%

[雑誌] 前月比 126.1% 前年比 96.9%

#### 【ブロック別仕入平均単価報告】

##### ○各地区発表

平均単価：段ボール…10.53円、新聞…13.45円、雑誌…5.38円

#### 【各委員会活動報告】

##### ●業務委員会：

##### (1) パルプ市況報告 (2月積み)



[NBKP] \$ 価格 1,020 前月比 +30

[LBKP] \$ 価格 825 ~ 875 前月比 +30

[総括] 日本マーケットでは、NBKPが値上げとなった一方、LBKPは3ヶ月連続で価格が下落した。中国では春節が明ければ需要が徐々に回復するのではと期待されていたが、未だ需要は鈍い。ただ、NBKPに関しては、主要国カナダにおける針葉樹チップ供給減の影響で、パルプの生産が絞られており、日本のユーザーはパルプ原料を確保する為値上げを受け入れた。パルプ需要は低調な現状にあるが、樹種により状況が異なっている。

〈NBKP〉中国マーケット、欧米マーケットともに需要不振が続いている。日本マーケットでは、カナダ産パルプの供給減を懸念し値上げとなった。同様の理由で、中国マーケットでも多くのサプライヤーが値上げに取り組んだ模様。その一方、北欧産パルプをメインに使用しているヨーロッパマーケットでは値下げとなり、カナダ産パルプをメインに使用している北米マーケットでも需要不振が供給の減少以上に価格を下押しし、値下げとなった。需要不振が続いているものの、カナダ産パルプの供給減の他、サプライヤーのエネルギーコスト高もあり、価格動向は不透明な状況となっている。

〈LBKP〉中国マーケット、欧米マーケットともに印刷筆記用紙の需要の落ち込みを背景にパルプ需要は低調に推移し、価格は軟化が続いている。供給面では、ロシア産広葉樹チップ禁輸による北欧サプライヤーの供給減があるものの、チリの大手サプライヤーの新パルプラインが12月下旬に稼働し、パルプ供給量は増加する見込みとなっている。そのため、中国では、更なる価格軟化を見込んで、様子見の状況が続いている。

## (2) 上物古紙市況報告

[全体の状況] 原紙の製品値上げや出版不況、デジタル化の進展などにより今後更なる需要減が考えられる。生産動向にかかわらず、タイ

ト感が続くと考えられる。

[家庭紙] コロナの規制緩和、インバウンド需要など人流拡大による需要が期待される中、今後は仮需の揺り返しやインフレによる景気低迷による生産への影響が危惧される。

印刷製本工場の操業は良くなく、GW前後で発生減に拍車がかかる事を懸念し、各社原料調達に積極的。産業古紙の発生は今後も縮小傾向であるため、生産動向に関係なくタイト感が継続すると予想される。

[白板] 景気悪化により減産継続。雑誌や上物の市況がさらに軟化することも考えられる。

## ●研究委員会：新聞チラシ重量調査月（3月）

次回の三紙会は【5月23日(火) 15時30分～】とする。

活動内容の予定は以下の通り。

○裾物三品仕入報告

○ブロック別仕入平均単価報告

○各委員会活動報告

\*定例会終了後、同所にて39期総会を実施。

## 令和5年度 5月 定例会

日 時：令和5年5月23日(火)

15時30分～17時00分

場 所：関東製紙原料直納商工組合 会議室

幹 事：近藤 浩富・(株)美濃紙業

高橋 徳行・(株)丸十商店

報告者：井出 一之・井出紙業(株)

## 【令和5年4月

### 裾物主要三品仕入実績報告 (34社)】

[段ボール] 前月比 97.8% 前年比 96.7%

[新聞] 前月比 99.0% 前年比 94.3%

[雑誌] 前月比 98.8% 前年比 98.1%

## 【ブロック別仕入平均単価報告】

○各地区発表

平均単価：段ボール…10.36円、新聞…13.25

円、雑誌…5.20 円

### 【各委員会活動報告】

#### ●業務委員会：

(1) パルプ市況報告 (4月積み)

[NBKP] \$ 価格 930 ~ 940 前月比 ▲90

[LBKP] \$ 価格 645 ~ 695 前月比 ▲130

[総括] 印刷筆記用紙を中心とした紙の需要が低迷しており、世界的に価格の軟化傾向が強まっている。特に中国マーケットでは、上海パルプウィーク会議(3月20日~24日)後、価格が大きく軟化し、日本マーケットにも影響を与えている。

〈NBKP〉主要生産国の一つであるカナダでは、針葉樹チップ不足があるため、一部のサプライヤーがパルプの生産調整を行っており、供給減の状況が続いているが、それ以上に需要減が大きく、価格は軟化した。世界的に需要が弱く、中国マーケット・欧米マーケットでも価格は軟化傾向にある。中国を中心にユーザーはさらなる値下げを図るべく、サプライヤーと交渉を行っており、紙の需要減少等を背景に需給は緩んだ状況が続くと思われる。

〈LBKP〉南米地区における新パルプラインの本格的な始動や大型パルプ工場の生産開始が間近となっていることで、供給増加が意識され、世界的にNBKPよりも大きな軟化傾向が続いている。世界的に需要の落ち込みが続いており、また、供給懸念を招き、価格高騰の一因となった物流の混乱も解消されているため、需給は緩んだ状況が続くと思われる。

(2) 上物市況報告

[全体の状況] パルプは欧米の住宅着工減退によるチップ不足により高値圏で推移していたが、中国需要の弱含みが色濃く、価格が下落基調。そのため、上物古紙にも単価的影響が出る可能性がある。

[家庭紙] コロナの5類移行による人流拡大、インバウンド需要増などが期待されるが、インフレによる購買意欲の減退により製品の売れ

行きは良くなく、生産への影響が危惧される。白板の減産により、MIX系の原料が流入しており、足元の古紙在庫は潤沢。しかしながら、産業古紙の発生は今後も縮小傾向であるため、中長期的に見れば生産動向に関係なく、タイト感が継続すると予想される。

[白板] 家庭紙同様、インフレによる購買意欲減退により、需要減→生産減。雑誌や上物の市況がさらに軟化することも考えられる。

●研究委員会：新聞チラシ重量調査(6月度)の協力依頼

●広報委員会：かんとう 夏号 の三紙会ツイート執筆依頼。

●会計：令和5年度 年会費の振込依頼

次回の三紙会 定例会は【6月28日(水)15時30分~】とする。

活動内容の予定は以下の通り。

- 裾物三品仕入報告
- ブロック別仕入平均単価報告
- 各委員会活動報告

#### 〈訂正とお詫び〉

かんとう220号 三紙会1月度定例報告の幹事氏名欄に、持永毅・(株)齋藤商店と記載しましたが、正しくは濃田博康・(株)齋藤商店です。お詫びして訂正いたします。

# 第39期 三紙会総会

〔報告者〕 新井英樹 / 新井紙材株

日 時：令和5年4月18日(火) 17時～  
 会 場：浅草ビューホテル 4F 飛翔  
 出 席：24社

4月18日浅草ビューホテルにて、三紙会の第39期定時総会が開催された。

高橋副会長の開会の言葉、平松会長の挨拶に続き、(株)近藤商店 近藤國宏氏が満場一致で議長として選出され、議長の挨拶の後、議案の審議に入った。

## 第一号議案 各委員会活動報告

各委員会より令和4年度の活動報告がされ、満場一致で承認された。

## 第二号議案 会計報告

会計より令和4年度の収支決算報告、小池監事より会計監査報告がされ、満場一致で承認された。

## 第三号議案 各委員会次年度計画案

各委員会より令和5年度の活動計画が発表され、満場一致で承認された。

## 第四号議案 次年度収支予算案

会計より次年度の予算案が発表され、満場一致で承認された。

上記の通り、全ての議案審議が終了し、議長退任の挨拶、富澤副会長の閉会の言葉をもって滞りなく総会は終了した。

総会終了後、同ホテル3F 祥雲において懇親会を開催。

(株)丸興佐野錦一商店 相田氏の司会のもと、平松会長の挨拶、高橋副会長の乾杯の発声で幕が開き、4年ぶりの懇親会ということもあり、富澤副会長の中締めまで、出席者一同、楽しい時間を過ごした。



〔総会〕 会場風景



〔総会・挨拶〕 平松会長



〔懇親会・挨拶〕 平松会長



〔懇親会〕 会場風景



# リサイクル女子会 in 名古屋



日時：2023年4月21日  
10:00

訪問先：(株)エス・エヌ・テー  
(名古屋市中区三  
の丸1-10-28)

対応者：社長 篠田峰夫氏  
取締役 篠田朋香氏

参加者：(株)大久保 大久保薫／(株)久米川紙  
業 吉浦亜矢子／(株)下田商店 高  
松ひろみ／(株)共益商会 赤染マリ  
リン・菊池ひとみ／(株)清水 清水  
朋子／(株)久保田商店 久保田奈津  
子／(有)齋木商店 齋木明子／(有)金  
萬商会 吉川淳子／(株)三栄サービ  
ス 紺野琢生



と、聞いているだけでワクワクしちゃうような新しい発想で、楽しく地域の方とつながりながら、地域に欠かせない存在となっていました。

もちろんヤード内も一つ一つ写真を掲示し、思いの共有をしながら、工夫にあふれた事故のない安全職場を目指されていました。

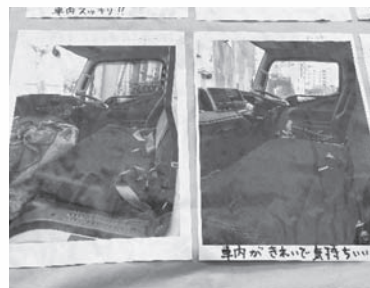
2040年の未来予測では、これから新聞は確実に減っていき、古紙業界も混迷の時代に突入していきますが、排出元や地域の方々、社員、家族みんなで協力しながら、チャレンジしていくという心意気と古紙に対する情熱を感じた見学となりました。

この他、(株)福田三商 本社ヤード見学ならびに名古屋市リサイクル協同組合にて名古屋市の古紙収集についての勉強会、名古屋城見学や名古屋グルメ食べ倒れ・・・と名古屋を満喫し、充実したリサイクル女子会となりました。ご関係の皆様には、この場を借りて御礼申し上げます。今後は全国のリサイクル女子の皆さんと交流し、もっともっとパワーアップしていきたいと思っていますので、沢山のリサイクル女子の皆様のご参加をお待ちしています。

(大久保薫 記)

4月21日 東京のリサイクル女子総勢9名+1名で、名古屋で活躍のリサイクル女子(株)エス・エヌ・テー 篠田朋香さんに会いに行きました！新聞古紙を中心とした創業100年超の老舗であり、3代目のお父様と共に、「きつい・汚い・危険」の3K業界を、明るく、元気な「感動・感激・感謝」の3K企業を目指した経営をされています。

朋香さん曰く「古紙ヤードは舞台。だから面白い事やってみよう！」と、古紙ヤードでマルシェをしたり、学生さんを巻き込み、アップサイクルのワークショップを企画したり



三紙会 **TWEET** 夏の旅

株式会社 藤川紙業  
藤川 順

こんにちは。(株)藤川紙業営業部の藤川です。  
このツイートが掲載される頃には仕事終わりの  
ビールが特に楽しみな時期になっていることで  
しょう。

今年は阪神タイガースが嫌になるほど強い (5  
月31日時点)！私はベ이스ターズファンです  
から、とにかく目の上のたんこぶなのです。しか  
し！今は調子が良くてもタイガースは夏の甲子  
園開催期間である、いわゆる「死のロード」が  
控えています。ホーム球場である甲子園球場が  
使えず3週間～1か月もの長期間にわたってピ



三浦大輔投手時代

ジター球場を転戦するのです。タイガースがこ  
の期間を乗り切って「夏の旅」とするのか、そ  
れともやはり「死のロード」となるのか、セリ  
ーグウォッチャーとしては非常に楽しみなもの  
です。



井出紙業株式会社  
井出 一之

今回のお題を入力変換した際、「旅」ではなく  
「度」と変換されてしまいました。両親がほぼ東  
京生まれ東京育ちのため、夏休みの度に故郷(田  
舎)へ帰るといような行事もなく、幼い頃の  
夏はもっぱら学校や近所のプール。大学時代に  
悪友たちと新島へ行ったのが、初めての夏の旅  
行。社会人になってからは夏ではなく、冬のス  
キー。

多めに脂肪を蓄えている自分としては、ギラ  
ギラした太陽の下でビールより、木漏れ日の中  
でハンモックに身を委ね、そよ風に吹かれなが  
らの冷たいビールを好みますが、海のないとこ



ろで生まれ育った家内は、特に夏の海が大好き  
です。

今年は、お陰様で結婚30年。これからは、日  
頃の罪滅ぼしもかねて、燦燦と降り注ぐ太陽の  
もと、青い空と透き通った海、白い砂浜・・・に  
度々訪れるよう、旅行の計画でもしてみようか  
なあ。



## 「宜しくお願い致します。」

(公財)古紙再生促進センター  
 関東地区委員長  
 王子エコマテリアル株式会社  
 調達業務部 社長付部長  
 昇塚 清謙

本年4月から公益財団法人古紙再生促進センター関東地区委員長を仰せつかっております、王子エコマテリアル(株)の昇塚(しょうづか)と申します。

まず組合の皆様にはお祝いとお礼を申し上げたいと思います。組合創立60周年、誠におめでとうございます。祝賀会に出席させて頂きましたが、多くの方が参加され、これまでの功労者の方々の表彰も行われ、とても和気あいあいとした素晴らしい会だったと思います。それもコロナが5類に移行し、いわゆるwithコロナの時代になり、明るい兆しが見えてきたからではありますが、3年間感染が心配される状況で、組合の皆様には回収業務を絶やすことなく続けて頂き、古紙リサイクルの輪は途切れることなく回り続けることができました。「エッセンシャルワーカー」として再評価されたとはいえ、実際に感染が広まる中で回収をすることは相当の勇気が必要なことだったと思います。ありがとうございました。

この場を借りまして、簡単に自己紹介を致します。組合創立より5歳年下の1968年生まれ、バブル最高潮?の1991年に王子製紙に入社しました。以来、今日まで調達関係の業務を担当しております。入社後、初任地は愛知県の春日井工場。初めての土地でのカルチャーショックや、私と事務の女性を除いて、部署の方は皆50代の大先輩ばかり、という学生時代との環境の変化に面食らいましたが、皆さん優しく接して頂き、いい思い出になっています。

4年間の勤務の後、本社に異動し、生産設備の調達業務に13年間従事しました。今でこそ国内の設備投資は少なくなりましたが、当時は紙・板紙の消費量も右肩上がり。その間に米子N-1、富士N-2、富岡N-1など多くの大型設備投資に関わることができ、会社がどのように将来計画を描き、どのように進めようとしているのか間近に見ることができたのは大きな財産になりました。また、その経験が縁で、古紙を担当するようになってからも、3ヶ月間南通の工場建設にも携わりました。稼働している工場であればあるのが当たり前前の設備や仕事の流れも、ゼロから振り返り、現地社員に伝える必要があり、それまでにない貴重な経験でした。また成長著しい国

の持つパワー(その後のマレーシアもそうですが)、現地社員のエネルギーは大変眩しく感じました。

古紙を担当するのは、08年リーマンショックの直前。高騰を続ける市況が一気に反転する、というのが私の古紙生活の始まりでした。その後の15年、振り返ると一つとして同じ年がない、変化の激しい15年だったと感じていますが、今般の寄稿のお話、組合の60周年ということもあり、紙・板紙、古紙の60年を少しでも振り返ってみると、決してこの15年が特殊だったわけではありませんでした。センターの古紙ハンドブックで遡れば、回収量は74年の6百万tが22年は18百万t、回収率は68年の36%が22年は80%と大きく増加。一方、需給の動きは、オイルショック前後の暴騰暴落、ゴミ減・環境問題からの回収増、回収が利用を追い越し輸出開始、成長途上の中国向けに輸出増加、後の輸入禁止、リーマンショック、新聞・雑誌の発行減、東日本大震災、コロナ、リモートワーク増と大きな山や谷の繰り返しでした。社会の構造・認識が変わるたびに紙・板紙の消費も変わり、古紙の回収も変化し続けていた、と実感しました。その変化を力強く乗り越え、組合のJ-Brand事業などを通じて世界一選別の行き届いている日本の古紙の品質を確立してこられたことに、改めて敬意を表します。

紙・板紙、古紙をめぐる環境は、今も目まぐるしく変化を続けています。①産業古紙の減少や新聞・雑誌の発行減など、構造的な国内発生の変化、②中国の段原紙需要→東南アジアの古紙需要→日本の古紙輸出、ロシア・ウクライナ紛争→インドの新聞用紙需要→韓国の新聞古紙需要というような海外の製品と古紙の連鎖、影響の拡大、③SDGs、カーボンニュートラルなど増々重要になる循環型社会構築、など挙げればキリがありません。

そのなかにあっても、組合の皆様は変化を続ける環境に対応をしながら、今後もリサイクルの重要な柱としてご活躍されると信じていますが、小職もリサイクルの発展に微力ながら力を尽くしたいと考えておりますので、ご指導・ご鞭撻のほど、宜しくお願い致します。

# 暑中お見舞い申し上げます



令和5年7月 (アイウエオ順)

<p><b>新井紙材 株式会社</b></p> <p>代表取締役 <b>新井 遼一</b></p> <p>東京都港区麻布十番2-7-1 TEL 03-3408-5862</p>	<p><b>王子浮間古紙センター 株式会社</b></p> <p>代表取締役社長 <b>野田 豊治</b></p> <p>東京都北区浮間5-11-7 TEL 03-3967-6236</p>	<p><b>株式会社 金子商事</b></p> <p>代表取締役 <b>金子 孝</b></p> <p>埼玉県所沢市南永井767-5 TEL 04-2944-4097</p>
<p><b>株式会社 新井商店</b></p> <p>代表取締役会長 <b>新井 勝夫</b> 代表取締役社長 <b>新井 重樹</b></p> <p>東京都台東区根岸5-14-13 TEL 03-3873-9111</p>	<p><b>王子斎藤紙業 株式会社</b></p> <p>代表取締役社長 <b>野田 豊治</b></p> <p>東京都新宿区新宿1-34-8 TEL 03-3226-6611(代)</p>	<p><b>株式会社 木下</b></p> <p>代表取締役社長 <b>木下一善</b></p> <p>神奈川県川崎市幸区戸手4-12-18 TEL 044-544-5611</p>
<p><b>株式会社 育峯紙業</b></p> <p>代表取締役社長 <b>毛塚 孝男</b></p> <p>茨城県古河市小堤315-14 TEL 0280-98-2632 FAX 0280-98-2635</p>	<p><b>株式会社 大久保</b></p> <p>代表取締役会長 <b>大久保 信隆</b> 代表取締役社長 <b>大久保 薫</b></p> <p>東京都荒川区東日暮里1-40-5 TEL 03-3891-1188(代)</p>	<p><b>株式会社 木場リサイクル</b></p> <p>代表取締役社長 <b>新井 英希</b></p> <p>東京都江東区塩浜2-14-2 TEL 03-5665-8088</p>
<p><b>市川紙原 株式会社</b></p> <p>代表取締役社長 <b>栗原 正光</b></p> <p>千葉県市川市平田1-20-11 TEL 047-322-3301</p>	<p><b>大村紙業 株式会社</b></p> <p>代表取締役社長 <b>大村 直紀</b></p> <p>埼玉県春日部市新宿新田14 TEL 048-718-0202</p>	<p><b>株式会社 共益商会</b></p> <p>代表取締役社長 <b>赤染 マリリン</b></p> <p>東京都品川区南大井6-8-11 TEL 03-3763-9431</p>
<p><b>株式会社 市川商店</b></p> <p>代表取締役 <b>市川 哲也</b></p> <p>東京都練馬区早宮3-12-18 TEL 03-3992-6136 FAX 03-3992-6137</p>	<p><b>株式会社 海原</b></p> <p>代表取締役社長 <b>海原 健二</b></p> <p>群馬県館林市新宿1-9-34 TEL 0276-73-0047</p>	<p><b>株式会社 工藤商店</b></p> <p>代表取締役社長 <b>工藤 裕樹</b></p> <p>東京都板橋区前野町4-40-18 TEL 03-3965-5101</p>
<p><b>株式会社 今井</b></p> <p>代表取締役社長 <b>今井 利明</b></p> <p>埼玉県さいたま市浦和区 針ヶ谷1-1-14 TEL 048-831-5468</p>	<p><b>株式会社 梶谷商事</b></p> <p>代表取締役社長 <b>梶野 隆史</b></p> <p>東京都杉並区堀ノ内3-13-3 TEL 03-3315-4411</p>	<p><b>栗原紙材 株式会社</b></p> <p>代表取締役会長 <b>栗原 正雄</b> 代表取締役社長 <b>栗原 護</b></p> <p>東京都荒川区東日暮里1-27-9 TEL 03-3806-1751</p>
<p><b>ウブカタ資源 株式会社</b></p> <p>代表取締役 <b>金子 真澄</b></p> <p>群馬県沼田市屋形原町2113 TEL 0278-22-5555</p>	<p><b>株式会社 金澤紙業</b></p> <p>代表取締役社長 <b>金澤 基彦</b></p> <p>神奈川県藤沢市白旗4-2810 TEL 0466-81-0865</p>	<p><b>株式会社 グリーン</b></p> <p>代表取締役 <b>斎藤 浩二</b></p> <p>千葉県松戸市紙敷879 TEL 047-391-1588</p>

# 暑中お見舞い申し上げます



令和5年7月 (アイウエオ順)

<p>株式会社 久米川紙業</p> <p>代表取締役 吉浦 亜矢子</p> <p>東京都東村山市廻田町1-18-91 TEL 042-391-4113</p>	<p>有限会社 斉藤宏商店</p> <p>代表取締役 齋藤 久雄</p> <p>群馬県高崎市柴崎町1175 TEL 027-352-6633</p>	<p>東京紙業 株式会社</p> <p>代表取締役 赤澤 満</p> <p>東京都中央区八丁堀1-8-6 TEL 03-5540-6141</p>
<p>株式会社 小池商店</p> <p>代表取締役 小池 茂男</p> <p>東京都新宿区新宿1-20-2 TEL 03-3354-9321(代)</p>	<p>株式会社 佐久間</p> <p>代表取締役社長 佐久間 仁宣</p> <p>千葉県四街道市四街道1544-2 TEL 043-420-6501</p>	<p>株式会社 富澤</p> <p>代表取締役社長 富澤 進一</p> <p>埼玉県川口市元郷3-21-31 TEL 048-227-3098 FAX 048-226-2044</p>
<p>株式会社 國光</p> <p>代表取締役社長 朝倉 行彦</p> <p>東京都台東区東上野5-2-5 下谷ビル2階 TEL 03-5816-7055</p>	<p>三弘紙業 株式会社</p> <p>代表取締役社長 上田 晴健</p> <p>東京都文京区本郷1-30-17 TEL 03-3816-1171(代)</p>	<p>株式会社 中商ホールディングス</p> <p>代表取締役 中上 剛</p> <p>福島県白河市白坂鶴子山66番地1/2F TEL 0248-28-2942</p>
<p>株式会社 近藤商店</p> <p>代表取締役社長 近藤 國宏</p> <p>東京都台東区元浅草4-1-3 TEL 03-3843-3866 FAX 03-3843-3867</p>	<p>株式会社 下田商店</p> <p>代表取締役会長 土方 十四江 代表取締役社長 土方 道明</p> <p>東京都日野市万願寺2-35-6 TEL 042-583-0753</p>	<p>株式会社 中田</p> <p>代表取締役社長 中田 敏夫</p> <p>東京都渋谷区恵比寿西2-6-6 TEL 03-3461-5910</p>
<p>株式会社 齋藤英次商店</p> <p>代表取締役 齋藤 大介</p> <p>千葉県柏市柏6-1-1 TEL 04-7186-6701</p>	<p>株式会社 須賀</p> <p>代表取締役 須賀 清文</p> <p>東京都荒川区東日暮里2-28-11 TEL 03-3891-6224</p>	<p>永田紙業 株式会社</p> <p>取締役会長 永田 博太郎 取締役社長 永田 耕太郎</p> <p>埼玉県深谷市長在家198 TEL 048-583-2141</p>
<p>株式会社 斉藤久七商店</p> <p>代表取締役 斉藤 岳二</p> <p>東京都荒川区東日暮里4-14-2 TEL 03-3806-2897</p>	<p>株式会社 タンザワ</p> <p>代表取締役 中村 幸司</p> <p>神奈川県秦野市曾屋357 TEL 0463-81-1010</p>	<p>株式会社 ナコジ</p> <p>代表取締役 大本 知昭</p> <p>東京都千代田区神田錦町3-13-7 TEL 03-5280-3710</p>
<p>株式会社 齋藤商店</p> <p>代表取締役社長 齋藤 米藏</p> <p>東京都千代田区神田神保町1-46 TEL 03-3293-7701(代)</p>	<p>株式会社 坪野谷紙業</p> <p>代表取締役 坪野谷 悟輝</p> <p>栃木県下野市柴1-4 TEL 0285-44-5005</p>	<p>有限会社 根本商店</p> <p>代表取締役 根本 祐一</p> <p>日上市平和町1-4-11 TEL 0294-21-2068</p>



# 暑中お見舞い申し上げます



令和5年7月 (アイウエオ順)

<p>株式会社 平松商店</p> <p>代表取締役 平松 邦明</p> <p>東京都渋谷区幡ヶ谷2-42-5 TEL 03-3378-5631</p>	<p>松岡紙業 株式会社</p> <p>代表取締役社長 佐藤 元彦</p> <p>静岡県富士市蓼原110 TEL 0545-63-1212</p>	<p>むさし野紙業 株式会社</p> <p>代表取締役社長 安立 博信</p> <p>埼玉県川越市大字下広谷404-1 TEL 049-239-3456</p>
<p>株式会社 藤川紙業</p> <p>代表取締役 藤川 達郎</p> <p>東京都荒川区西日暮里2-32-20 TEL 03-3807-9347</p>	<p>株式会社 丸栄商店</p> <p>代表取締役 金井 篤史</p> <p>茨城県古河市尾崎11-2 TEL 0280-76-2690</p>	<p>株式会社 村松紙業</p> <p>代表取締役 村松 修</p> <p>神奈川県横須賀市舟倉2-2-8 TEL 046-835-8562</p>
<p>株式会社 ブシュー</p> <p>代表取締役 近藤 豊</p> <p>埼玉県新座市野火止1-13-41 TEL 048-479-7578</p>	<p>株式会社 丸興佐野錦一商店</p> <p>代表取締役会長 佐野 一 代表取締役社長 相田 寛文</p> <p>静岡県富士市五貫島546 TEL 0545-65-6277</p>	<p>森田紙業 株式会社</p> <p>代表取締役社長 森田 臣</p> <p>東京都西多摩郡瑞穂町箱根ヶ崎2113 TEL 042-557-0864</p>
<p>株式会社 二見</p> <p>代表取締役社長 須長 勇太</p> <p>神奈川県小田原市中町3-13-22 TEL 0465-23-3125</p>	<p>株式会社 丸十商店</p> <p>代表取締役 高橋 德行</p> <p>東京都足立区本木2-10-1 TEL 03-3849-7201</p>	<p>株式会社 山 博</p> <p>代表取締役 山室 新太郎</p> <p>東京都台東区元浅草3-8-4 TEL 03-3845-2828</p>
<p>北越パレット 株式会社</p> <p>代表取締役社長 橋本 仁孝</p> <p>千葉県市川市塩浜3-14-1 TEL 047-397-3115</p>	<p>株式会社 水 越</p> <p>代表取締役 水越 謙太郎</p> <p>〒316-0036 茨城県日立市鮎川町2-1-35 TEL 0294-36-2545 FAX 0294-35-8121 <a href="http://www.mizukoshi-re.co.jp/">http://www.mizukoshi-re.co.jp/</a></p>	<p>株式会社 山 室</p> <p>代表取締役社長 畑 純一</p> <p>東京都台東区元浅草2-2-15 TEL 03-3844-8191</p>
<p>株式会社 もっかいトラスト</p> <p>代表取締役社長 長谷川 裕一</p> <p>埼玉県春日部市南栄町15-9 TEL 048-754-6298</p>	<p>皆川商事 株式会社</p> <p>代表取締役社長 皆川 三彦</p> <p>東京都板橋区舟渡1-9-11 TEL 03-3968-2427</p>	<p>株式会社 和 光</p> <p>代表取締役 矢倉 得正</p> <p>東京都渋谷区幡ヶ谷3-48-7 TEL 03-3377-3714</p>
<p>株式会社 増田商店</p> <p>代表取締役 増田 唯之 専務取締役 増田 悦宏</p> <p>東京都葛飾区立石2-23-17 TEL 03-3694-8824</p>	<p>美濃紙業 株式会社</p> <p>代表取締役会長 近藤 勝 代表取締役社長 近藤 行輝</p> <p>東京都足立区千住東2-23-3 TEL 03-3882-4922</p>	



# 全国小中学生 “紙リサイクル”コンテスト2023



## 募集対象

全国の小学生・中学生ならどなたでも

## テーマ

- 紙リサイクルに関する活動・体験やアイデア
- 紙リサイクル活動と持続可能な社会づくり

## 募集部門

※4部門で応募します

### ①作文小学生部門

原稿用紙400字詰3枚(1,200字)以内 ※手書きに限る。

### ②作文中学生部門

### ③ポスター小学生部門

四つ切(39.5cm×54.5cm)以内、絵の具・パステルなど画材は自由。立体は不可。(古紙などを使用した貼り絵、切り絵の表現は可とする。)応募票にポスターの意図を記入すること。

### ④ポスター中学生部門

- ※共同制作は審査の対象外になります。
- ※1人で複数の作品を応募する場合は、[作品名]で違いを明確にしてください。



## 応募方法

- 学校を通じて応募、あるいはご家庭から応募(個人応募)してください。
- 作品1点ごとに①作品名、②氏名、③学校名・学年など必要事項を記入した応募票をのりやホチキスで添付してください。
- 学校でまとめて送る場合は、封筒に①応募部門名、②応募点数を朱書きする。
- 個人応募の場合は、①住所、②電話番号、③FAX番号をわかるように記入し、同封してください。

## 《応募作品の取り扱い》

応募作品の著作権は主催者に帰属し、主催者は作者の了解の下に、発表する権利を有します。

**応募作品は原作をお送りください。**

なお応募作品は返却できませんので、必要な場合はコピーをお手元に残してください。



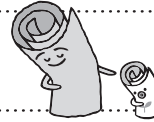
古紙再生促進センター  
ホームページはこちらから

## 締切

2023年12月8日(金)当日消印有効

## 審査

審査会を設置し、厳正に審査します。



## 発表

2024年2月上旬以降、入賞者本人と学校に通知するほか、主催者ホームページ上に掲載します。

## 表彰式

2024年3月上旬頃、東京都内に文部科学大臣賞・金賞・特別金賞受賞者の方をお招きして開催を予定しています。

**1回1梱包30作品以上の団体応募に限り、事務局で送料負担いたします。**

## 【申請方法】

30作品以上の応募作品がございましたら、学校・教室から事務局に①学校名、②住所、③電話番号、④担当の先生のお名前を明記の上、FAXでご連絡ください。  
事務局より発送用伝票(着払い)を送付させていただきます。

## 応募・お問い合わせ先

『全国小中学生“紙リサイクル”コンテスト2023』事務局(CISC内)

〒105-0013

東京都港区浜松町1-23-4 浜松町昭栄ビル4F

TEL.03(5777)1322/FAX.03(3432)4044

## 賞と賞品

### 文部科学大臣賞(最優秀作品2点)

作文部門 1点 } 小学生・中学生あわせ中から各1点  
ポスター部門 1点 }

賞状・楯・副賞(図書カード5万円)

### 金賞(優秀作品4点)

①作文小学生部門 ②作文中学生部門 ③ポスター小学生部門 ④ポスター中学生部門

賞状・楯・副賞(図書カード3万円)

### 特別金賞(優秀作品3点)

全国製紙原料商工組合連合会 金賞  
日本再生資源事業協同組合連合会 金賞  
段ボールリサイクル協議会 金賞

賞状・楯・副賞(図書カード3万円)

### 銀賞(4点)

①作文小学生部門 ②作文中学生部門 ③ポスター小学生部門 ④ポスター中学生部門

賞状・楯・副賞(図書カード1万円)

### 銅賞(12点)

各部門から合計12点

賞状・副賞(図書カード2千円)

### 学校特別賞(2校以内)

これまでの応募状況等から総合的に評価

賞状・副賞(ギフトカード5万円)

### 学校奨励賞(2校)

応募作品の最も多い小中学校 各1校

賞状・副賞(ギフトカード2万円)

**参加賞** 応募者全員に「紙リサイクルノート」を差し上げます

## 個人情報保護について

●本コンテストの個人情報は、主催者が「全国小中学生“紙リサイクル”コンテスト」事務局に委託を行い取得いたします。●応募者の個人情報は応募に関する結果連絡、主催者ホームページ等での入賞発表、記念品の発送などに利用させていただきます。●コンテストについてメディア等から取材・問い合わせがあった場合、応募作品の画像データ等を提供する場合がございます。また、表彰式の写真並びに受賞者様の氏名、学校名・学校の所在都道府県名、学年を提供させて頂くことがあります。●個人情報は、法律に基づく命令などを除いて、上記以外の利用、提供はしません。

ホームページでは、

- ・古紙のこと
  - ・紙リサイクルの仕組み
  - ・紙リサイクルアニメ
  - ・はがきづくり など
- 作品づくりのヒントになるキッズコーナーがあります。  
保護者の方もご覧いただき、ぜひ家庭でも取り組んでみましょう!

ぜひ参考に  
見てみてね!

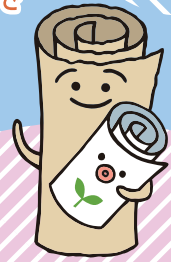


【主催】公益財団法人古紙再生促進センター

【後援】文部科学省 全国連合小学校長会 全日本中学校長会 全国市町村教育委員会連合会 全国小中学校環境教育研究会

読売新聞社 全国製紙原料商工組合連合会 日本再生資源事業協同組合連合会 段ボールリサイクル協議会 日本製紙連合会

今回で  
第15回目です。



紙リサイクル促進大使  
「カミリイ」ちゃんと「カミリイママ」

# “紙リサイクル” コンテスト2023

作文・ポスター  
大募集!



テーマ

- 紙リサイクルに関する活動・体験やアイデア
- 紙リサイクル活動と持続可能な社会づくり

締切 2023年

12月8日(金)  
(当日消印有効)

最優秀  
作品

みんなで目指そう！紙リサイクル優等生！

コロナかももう三年、インターネットでの買い物が多くなり、家に段ボールがふえた。それをまとめてリサイクルに出すのは、私の役わり。段ボールにふれる機会もふえた。ある日、ほとんどの箱に見たことのない同じマークがついていることに気がついた。広げた箱のまわりを矢印が一周している。調べてみると、これは段ボールのリサイクルマークだ。あらためて

最優秀  
作品



作文の全文は  
ホームページで  
読めます



2022年度 文部科学大臣賞  
作文部門受賞作品 小学3年生

2022年度 文部科学大臣賞  
ポスター部門受賞作品 中学1年生

応募者全員に参加賞



紙リサイクルノート  
プレゼント!

文部科学大臣賞  
金賞、特別金賞、銀賞、銅賞  
学校特別賞/学校奨励賞  
を設けています!

各賞受賞者・受賞校には  
賞状、副賞を差し上げます

1回1梱包30作品以上の団体応募に限り、  
事務局で送料負担いたします。

(主催) 公益財団法人古紙再生促進センター  
(後援) 文部科学省 全国連合小学校長会 全日本中学校長会 全国市町村教育委員会連合会  
全国小中学校環境教育研究会 読売新聞社 全国製紙原料商工組合連合会  
日本再生資源事業協同組合連合会 段ボールリサイクル協議会 日本製紙連合会

応募方法など詳しくは裏面をご覧ください。

## 全国小中学生“紙リサイクル”コンテスト2023 応募票

作品名				該当する項目に○をつけてください	
氏名 (ふりがな)	学年	年	応募 部門	1 作文 小学生	団体応募 個人応募 ※
学校名・ 教室名	担当先生名			2 作文 中学生	
ポスターの意図 ※ポスター応募者のみ記入				3 ポスター 小学生	
				4 ポスター 中学生	

全て記入して、各作品の裏に必ず貼り付けてください。

※個人応募の方は①住所、②電話番号、③FAX番号をわかるように記入し、同封してください。

応募票が複数必要な場合は、公益財団法人古紙再生促進センターのホームページよりダウンロードできます。 <http://www.prpc.or.jp/>

# すべての組合員のゼロ災の達成を目指す目標

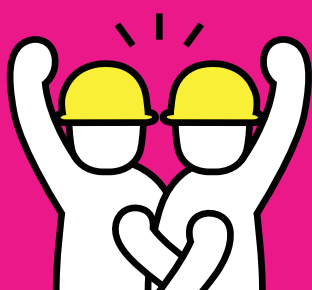
令和  
**5**  
年度

## SAFETY DEVELOPMENT

# GOALS



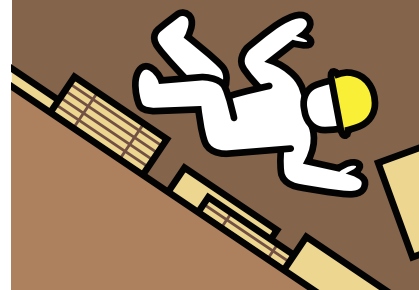
**A** 一人作業を  
なくす



**B** ベーラー点検・修理時  
電源OFF



**C** コンベア稼働中は  
ピット内に入らない



**D** 車両・重機運転時の  
後方確認の徹底



**E** パッカー車積み込み時の  
単動使用の徹底



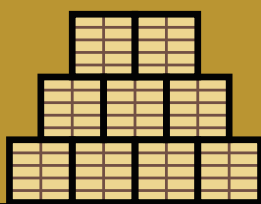
**F** パッカー車荷下ろし時の  
安全バーの使用



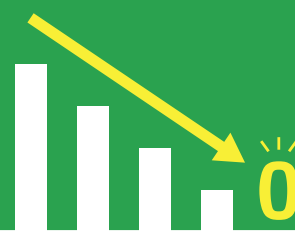
**G** 構内の  
整理整頓



**H** 崩落事故を  
なくす



**I** 死亡事故を  
ゼロに



全国製紙原料商工組合連合会